

2026 年度持続可能な未来のあいちの担い手育成事業委託業務 企画提案募集要領

1 企画提案内容（提案項目等）

企画提案書には、次の（１）から（４）の内容について記述すること。

（１）事業実施体制及びスタッフの業務経歴

事業を受託した場合の業務を実施する体制（組織、スタッフ、社内及び社外のバックアップ体制等）及び業務に従事するスタッフの過去の業務経歴を記述すること。

（２）事業の受託実績

過去５年間に主催又は受託した類似事業の受託実績（事業名、開催時期、開催場所、実施規模、主催者、事業金額、業務内容等）を記述すること。

（３）事業に関する企画等

ア 全体計画の作成

- ・事業全体に係る総合的な事業実施計画、運営計画、広報計画等を記述すること。
- ・年間を通した研究所活動のスケジュールを記述すること。
- ・スケジュールに基づく準備の進め方、調整方法等を記述すること。
- ・事業実施に当たっての環境に配慮した取組を記述すること。

イ 学生の募集・調整

- ・学生の具体的な募集方法を記述すること。

ウ ファシリテーターの選定・調整

- ・学生と企業の橋渡しを担うファシリテーターを記述すること。

エ オリエンテーション・開所式の開催

- ・オリエンテーション・開所式について、目的、具体的なプログラム内容及びタイムスケジュールを記述すること。

オ 基礎講座の実施

- ・基礎講座について、目的、具体的なプログラム内容及びタイムスケジュールを記述すること。
- ・プログラムごとに実現可能な講師を記述すること。

カ 研究所活動の実施

- ・以下の（ア）から（ウ）の研究所活動について、効果的かつ円滑となるよう各段階での達成目標と実施内容を記述すること。

（ア）企業の課題研究の実施

（イ）チームミーティングの実施

（ウ）中間発表会の開催

キ 成果発表会・修了式の開催

- ・成果発表会・修了式について、目的、具体的なプログラム内容及びタイムスケジュールを記述すること。
- ・成果発表会・修了式の開催場所、一般観覧者の募集方法を記述すること。
- ・学生の発表を審査・講評する審査員を記述すること。
- ・優れた発表に対する表彰において学生に授与する賞を記述すること。
- ・学生の発表に対する効果的なフィードバック方法や、学生相互の交流を促す工夫を記述すること。

ク 研究所事務局の運営

- ・学生、企業、ファシリテーターが本事業を円滑に実施できる運営方法を記述すること。
- ・研究所活動の効果的な発信方法を記述すること。

ケ 独自提案

- ・本事業の予算の範囲内で、研究員の育成、研究所の魅力や価値の向上につながる独自企画を記述すること。

(4) 概算費用

本事業の実施に係る概算費用（見積額）について、内訳が分かるよう項目ごとに記述すること。なお、学生、ファシリテーター、出演者等に係る経費については、詳細に記述すること。

2 評価項目及び評価基準

評価項目及び評価基準は以下のとおりとする。

評価項目		評価基準
①事業実施体制及びスタッフの業務経歴		円滑かつ確実に事業が実施できる要員数、体制、役割分担となっているか。
②事業の受託実績		過去の類似事業の実績で優れたものはあるか。
事業に関する企画等		
全体計画の作成	③全体計画	本業務の趣旨を理解した総合的な計画となっているか（概算費用の妥当性を含めて評価する）。
	④スケジュール	スケジュールの進行管理が適切か。
⑤学生の募集・調整		多くの学生の関心を引くような効果的な募集となっているか。
⑥ファシリテーターの選定・調整		企業及び課題にふさわしい人材で、実現可能性が高いか。
⑦オリエンテーション・開所式の開催		適切なプログラム内容となっているか。また、学生のモチベーション向上、学生間の関係構築ができる工夫がされているか。
⑧基礎講座の実施		今後研究所活動をスタートするに当たり、効果的な基礎講座の内容となっているか。
⑨研究所活動の実施 ・企業の課題研究の実施 ・チームミーティングの実施 ・中間発表会の開催		適切な研究所活動として効果的かつ円滑となる内容となっているか。また、各段階での達成目標と実施内容は効果的なものとなっているか。
⑩成果発表会・修了式の開催		活動成果を発表するにふさわしいプログラムとなっているか。また、成果発表会・修了式の開催場所・開催方法や来場者の募集方法が効果的な内容となっているか。
⑪研究所事務局の運営		研究所活動の円滑な運営、効果的な発信となるものとなっているか。
⑫独自提案		研究員の育成、研究所の魅力や価値の向上につながるものとなっているか。

評価項目	評価基準
社会的取組	
⑬環境に配慮した事業活動	環境マネジメントシステム（ISO14001、エコアクション21、KES、エコステージのいずれか）の認証を受けていること。
	自動車エコ事業所の認定を受けていること。
	あいちカーボンニュートラルチャレンジの認定を受けていること。
	あいち生物多様性企業認証を受けていること。
⑭障害者等への就業支援	障害者雇用状況の報告義務がある事業主で、障害者法定雇用率を達成していること。（障害者雇用状況の報告義務がない事業主である場合も加点対象とする。）
	名古屋保護観察所に協力雇用主としての登録を受け、保護観察対象者等（同一人物）を継続して3か月以上雇用していること。
	障害者就労施設等からの調達実績（当該年度又は前年度）があること。
⑮男女共同参画社会の形成	あいち女性輝きカンパニーの認証を受けていること。
	えるぼし認定もしくはプラチナえるぼし認定を受けていること。
⑯仕事と生活の調和	愛知県ファミリー・フレンドリー企業の登録を受けていること。
	あいちっこ家庭教育応援企業賛同書を提出していること。
	くるみん認定、トライくるみん認定もしくはプラチナくるみん認定を受けていること。
	愛知県休み方改革マイスター企業の認定を受けていること、及び愛知県「休み方改革」イニシアチブのうち「自社だけでなく、取引先とも一緒になって休み方改革を推進」を実施していること。
⑰その他	あいちエコモビリティライフ推進協議会に加入し、エコ通勤優良事業所の認証を受けていること。

※⑬、⑭、⑮、⑯については、各評価項目内の評価基準の2項目以上に適合している場合は満点、1項目のみに適合している場合は満点の2分の1に相当する点とする。

※応募者が共同企業体の場合、⑬、⑭、⑮、⑯、⑰については、構成員ごとに点数を算出し、その点数の和を構成員の数で除した点数を付与する（小数点第3位以下切り捨て）。